

第46回入学式



新入生を迎えて6日、入学式が行われた。学校長式辞に続き新入生代表佐藤君が、「私たち新入生は、それぞれに夢を持ち、弥富高等学校に入学しました。……まだ、原石であるダイヤモンドは、これからの三年間、四年間で、夢を叶えるために、今日から努力を始めます。いつも、笑顔と感謝の気持ちを忘れず勉学にスポーツに励み、夢に向かって、突き進んでいきます。卒業して、振り返る時、弥富高等学校で学んで良かったと、心から思えるよう充実した高校生活を送ることを誓います。」と高らかに誓いの言葉を述べた。

学校長式辞

新入生のみなさん、入学おめでとう。

卒業後に勉強を続ける自分を

クリエイティブ・コースのみなさん、「高校を卒業できるようなしつかり勉強する」、そう思っているかもしれないが、そうではありません。卒業してから本当の勉強は始まります。次々に新しいものが開発される時代になりました。5年前に覚えたことはもう役に立たない、それが今の時代です。これからその時間はどんどん短くなるでしょう。だから、高校を卒業したあとに楽しく勉強を続ける自分をつくる……これが高校での勉強の意味です。高校卒業は勉強の終わりではなく、始まりです。このことをしっかりと胸にきざんでおいて下さい。

看護師資格取得はスタート

看護師のみなさんの目標は准看護師資格をとること。医師不足や看護師不足で地域医療の危機が叫ばれています。みなさんは社会に求められる存在です。資格取得の過程は、決して生半可ではありません。厳しい勉強を乗り越えていただきます。が、資格取得はゴールではないということを肝に銘じておいて下さい。ゴールではなくスタートです。看護師として生きていくということは、一生、看護の勉強を続けるということなんです。一生、人間について勉強し続けるということなんです。高校で、その土台を、しっかりとつくりましょう。

フェアプレイとチームワークの精神を

スポーツコースのみなさんは、スポーツが好きだからこの学校に入った。そして3年間思いっきりスポーツをして卒業する。素晴らしいことです。けど、それで終わってはなりません。ど

んなにすぐれた技術でも、年齢と共に衰え、やがて消えます。みなさんは消耗品ではありません。一生消えないものを身に付けてください。それは、フェアプレイとチームワークの精神です。それこそ現代社会に求められているものですし、あなたたちの一生の財産になります。だれにも奪うことはできません。勝ち負けよりもそちらを大切にしてください。

磨いて、光り輝くダイヤモンドに

みなさんはダイヤモンドです。かけがえのない存在です。あなたたち一人ひとりの命は、比べようがなく重い。そして、いつか必ず輝くことができま

人間にとって光とは何でしょう……

では逆に、人間にとって闇とは何でしょう？
マザー・テレサは言いました。「人間の闇とは、貧困ではありません。孤独なのです。孤独こそが絶望につながる闇なのです」と。
とすれば、人間の光とは……孤独の反対。つながり、関係です。出会い、仲間です。

どうぞ、この学校で、素敵な仲間や先生と出会い、しっかりと関係づくりをしてください。

そして、自分を好きになってください。そこから、すべては始まります。みなさんの入学を、心から歓迎します。

弥富市春祭り

盛り上げ役として

4月4日(土)、5日(日)の2日間、弥富市の社教センターで「春祭り」が行われた。1日目は生憎の雨だったが、2日目は晴天に恵まれ多くの来場者があった。弥富高校生は大活躍!

弥富高校のブースでは、健康チェックコーナー、子ども企画でブラバン作り、風船アートを行い、子ども達が沢山ブースに来て喜んでくれた。また、他に会場内のお手伝い・チャア・群舞、ヤトレンジャーと両日とも忙しく動きまわっていた。

1番嬉しかったのは、新一年生が2名ボランティアに参加してくれたこと。夏には、老人保健施設等でのボランティアが沢山あります。次は君が参加してくれることを待っています!

